

鈴鹿市制施行 80 周年×鈴鹿サーキット開場 60 周年 周遊・体験型企画
「スーパーカブと駆け抜けてきた時代」について

1 趣旨

現在、市役所本館1階モータースポーツ振興コーナーでは、本田技研工業(株)鈴鹿製作所で生産された第1号のスーパーカブ(C100)を展示中ですが、「スーパーカブ」が誕生した 1960(S35)年は、本田技研工業(株)鈴鹿製作所が開業、1962(S37)年は鈴鹿サーキットが開場、翌 1963(S38)年には近鉄鈴鹿線が全線開通し、本市は大きく成長していくこととなります。

周年を迎える今年、「スーパーカブ」第2弾企画として、本市が「モータースポーツのまち」へと成長していく原点ともなった 1960 年代当時の風景(街並み)を、古い写真をもとに、フォトスタンド/ウィンドウディスプレイとして市内3箇所を設置し、市民の方や来訪者が愛車等とともに、時代を超えて「スーパーカブ」と駆け抜けてきた時代へと、タイムスリップしたかのような感覚へと誘います。

また、NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会監修のもと、市内の周遊性を高めるツーリングマップを新たに作成し、(一社)鈴鹿市観光協会と連携して、市民、来訪者が、本市の魅力ある様々な地域資源を SNS 等で発信してもらえるように仕掛けることで、市内の観光関係者が一体となり、アフターコロナを見据えた新しい観光スタイルを提唱していきます。

2 フォトスタンド(P)/ウィンドウディスプレイ(W)設置予定箇所及び展示風景

鈴鹿市役所 西玄関(W)	神戸のまちなみ、鈴鹿サーキット
鈴鹿ハンター(W) 多目的広場前	平田のまちなみ、鈴鹿サーキット
勝速日神社(P)	白子のまちなみ、鈴鹿サーキット

3 設置期間(予定)

令和4年7月 15 日(金)～9月 30 日(金)

4 実施主体

主催 鈴鹿市

協力 勝速日神社、株式会社鈴鹿ハンター、
ホンダモビリティランド株式会社 鈴鹿サーキット、
NPO法人鈴鹿モータースポーツ友の会、
一般社団法人鈴鹿市観光協会

【事務担当】 鈴鹿市産業振興部 地域資源活用課
澤・後藤
電話 059-382-9020 (直通)

【鈴鹿市役所 西玄関】



【鈴鹿ハンター多目的広場前】



【勝速日神社】

